

2025年
新春特集号

おかげさまで 創刊65周年

(公社)日本専門新聞協会加盟

速報は、キンタイFAX
解説は、Kintaiで!!

fax 03-3288-1160
e-mail info@kintai.biz

Kintai
金融タイムス

(昭和34年5月25日 第3種郵便物認可) 第1659号 2025年(令和7年)1月5日(日曜日)

おかげさまで創刊65周年
(公社)日本専門新聞協会加盟
速報は
キンタイFAX
解説は
Kintaiで!!

HP http://kintai.biz
E-mail info@kintai.biz

1月 5日(日曜日)

発行所

金融タイムズ社

東京都千代田区九段南3-7-9

〒102-0074 電話 03(3288)1121(代)

編集兼発行人・大塚一雄

郵便振替口座 00106-4-62520

発行日 5日、15日、25日



平松 廣司 会長 略歴

1949年・横須賀生まれ。横浜市立大学大学院修士課程修了。かながわ信用金庫会長、全国信用金庫協会会長、信金中央金庫会長、横須賀商工会議所会頭。2015年秋・黄綬褒章受章、2024年春・旭日小綬章受章。

脱デフレの時代 信金のブランド力をあげて、より頑張ろう

全信協・平松 廣司会長と新春対談

聞き手・本紙主幹 大塚 一雄

大塚 合和6年6月、第15代の全信協の会長に就任されましたが、半年が過ぎまして、ご感想をお願いいたします。

平松会長 就任後あらためて会員の重責を痛感しています。可能な限り多くの信金さんを訪問して現状を共有したいと思っています。

中小企業が大手の下請けや孫下請けまでやっていますが、経済的な恩恵をあまり受けないという現状があります。デフレが長いこと続いたということもあって、中小企業の皆さん非常に大変だということは、我々、各地の信用金庫のトップはみんなわかっているわけですね。

その企業の9割以上を占める中小企業を主なお取引先としている信用金庫が、何よりもう少し力というか、お役に立つ度合いがもうちょっと高くてもいいんじゃないかというの私が考え方です。

大塚

協同組織金融機関として、さんの側に立った金融支援、あるいはサービス。そういうものを貰っていくこと、私が私に譲せられた使命なのかなと思って、金信協の会長を受けさせていただきました。もう一つは過去と違って、若者達が信金離れをしている

大塚 今回、令和時代になつて、信用金庫業界の業務もかなり変化してきていますね。これらの時代の変化に、今後デジタル化の万能時代にあつて、信用金庫業界の業務もかなり変化してきていますね。これらの時代の変化に、今後どう対応していくかです。

平松会長 やはりコロナの影響で、我々の業界も大きな影響を受けたと思います。特に中小企業の皆さん。中

小企業といつても、従業員さんが5、6人の零細企業の皆さんがゼロゼロ貸出を中心に、相手に支援をしました。今確かに倒産だと、廃業などが増えていますけれど、どうやら生き抜いています。今は、本当に大変だったと思っています。

大塚

平松会長 やはりコロナの影響で、我々の業界も大きな影響を受けたと思います。特に中小企業の皆さん。中

小企業といつても、従業員さんが5、6人の零細企業の皆さんがゼロゼロ貸出を中心に、相手に支援をしました。今確かに倒産だと、廃業などが増えていますけれど、どうやら生き抜いています。今は、本当に大変だったと思っています。

大塚 3年間は、我々の業界も大きな影響を受けたと思います。特に中小企業の皆さん。中

小企業といつても、従業員さんが5、6人の零細企業の皆さんがゼロゼロ貸出を中心に、相手に支援をしました。今確かに倒産だと、廃業などが増えていますけれど、どうやら生き抜いています。

大塚

平松会長 やはりコロナの影響で、我々の業界も大きな影響を受けたと思います。特に中小企業の皆さん。中

小企業といつても、従業員さんが5、6人の零細企業の皆さんがゼロゼロ貸出を中心に、相手に支援をしました。今確かに倒産だと、廃業などが増えていますけれど、どうやら生き抜いています。

大塚 3年間は、我々の業界も大きな影響を受けたと思います。特に中小企業の皆さん。中

2025
キンタイ新聞

98年の生涯は
まさに大往生であった
渡邊恒雄・読売新聞グループ代表取締役社長が、さる12月19日前年に東京都内の病院で肺炎のため逝去された。1926年・昭和元年生まれの98歳であった。

渡邊主筆は生前「オレは、一記者として100歳まで生きることなどと豪語していた。あと2年ほど残して世を去ったわけだが、生来持つて生まれた天賦的な知りと健康に恵まれて日本人の平均寿命を優こえての没年は、まさに大往生と言っても過言ではない。素晴らしい生涯でもあつたと思う。

昭和初期生まれで、昭和14年4月には今の私立開成中学の前身である旧制開成中学に入学。昭和18年には当時5年の前後で、4月には東京在所の三宿(か)にあったとされる砲兵連隊陸軍二等兵として入隊したと履歴には書かれている。

任務は、當時相模湾から上陸するのである。采軍海兵隊を想定して、それを砲撃で攻撃する役割だった。それが砲兵仲間達がやたら新入りの新兵達を何とか難癖をつけてしまふのである。そこには、強敵米軍に勝てるわけがないとつくづく感じたといふ。これらの体験が「ナベツネ記者」のその後の行動に影響を与えたのである。

當時新兵だった「ナベツネ記者」は、こんな状況で日本軍の兵達を何とか難癖をつけてしまふのである。そこには、強硬に常に指摘していなかったものと信念に変革していくものと反対していた。

2025年の新春を迎えて、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



信金中央金庫 理事長 柴田 弘之

信用金庫とともに持続可能な地域経済社会の実現に貢献していく

GX・DXの推進

進捗しているますが、引き続き、GX・DXの推進に努めています。

現中期経営計画の柱として掲げている、脱炭素化やデジタル化に関する取り組みも着実に進めています。

2022年にスタートした「しきんクリーンプロジェクト」では、地域や中小企業のますと、人付きが強い金融機関です。地域の抱える課題が多様化、複数といふ構造的な課題から求められる期待や役割は、ますます大きくなっています。

広いサポートを実施していくため、外部連携の拡充により、多様化する課題解決ニーズへ対応も着実に進めています。また、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。また、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで以上に重要なことになります。そのため、中期経営計画では、従来から掲げてきた目標の早期達成も視野に入れつつ引き続き、持続可能な社会実現に向けて積極的な取り組みをしてまいります。

これまで以上に重要なことになります。そのため、中期経営計画では、従来から掲げてきた目標の早期達成も視野に入れつつ引き続き、持続可能な社会実現に向けて積極的な取り組みをしてまいります。

これまで以上に重要なことになります。そのため、中期経営計画では、従来から掲げてきた目標の早期達成も視野に入れつつ引き続き、持続可能な社会実現に向けて積極的な取り組みをしてまいります。

これまで以上に重要なことになります。そのため、中期経営計画では、従来から掲げてきた目標の早期達成も視野に入れつつ引き続き、持続可能な社会実現に向けて積極的な取り組みをしてまいります。

これまで以上に重要なことになります。そのため、中期経営計画では、従来から掲げてきた目標の早期達成も視野に入れつつ引き続き、持続可能な社会実現に向けて積極的な取り組みをしてまいります。

次期中期経営計画策定に向けた考え方

現中期経営計画の柱として掲げている、脱炭素化やデジタル化に関する取り組みも着実に進めています。

2022年にスタートした「しきんクリーンプロジェクト」では、地域や中小企業の

ますと、人付きが強い金融機関です。地域の抱える課題が多様化、複数といふ構造的な課題から求められる期待や役割は、ますます大きくなっています。

広いサポートを実施していくため、外部連携の拡充により、多様化する課題解決ニーズへ対応も着実に進めています。また、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

信金中央金庫 理事長 柴田 弘之

現中期経営計画の柱として掲げている、脱炭素化やデジタル化に関する取り組みも着実に進めています。

2022年にスタートした「しきんクリーンプロジェクト」では、地域や中小企業の

ますと、人付きが強い金融機関です。地域の抱える課題が多様化、複数といふ構造的な課題から求められる期待や役割は、ますます大きくなっています。

広いサポートを実施していくため、外部連携の拡充により、多様化する課題解決ニーズへ対応も着実に進めています。また、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

信金中央金庫 理事長 柴田 弘之

現中期経営計画の柱として掲げている、脱炭素化やデジタル化に関する取り組みも着実に進めています。

2022年にスタートした「しきんクリーンプロジェクト」では、地域や中小企業の

ますと、人付きが強い金融機関です。地域の抱える課題が多様化、複数といふ構造的な課題から求められる期待や役割は、ますます大きくなっています。

広いサポートを実施していくため、外部連携の拡充により、多様化する課題解決ニーズへ対応も着実に進めています。また、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

信金中央金庫 理事長 柴田 弘之

現中期経営計画の柱として掲げている、脱炭素化やデジタル化に関する取り組みも着実に進めています。

2022年にスタートした「しきんクリーンプロジェクト」では、地域や中小企業の

ますと、人付きが強い金融機関です。地域の抱える課題が多様化、複数といふ構造的な課題から求められる期待や役割は、ますます大きくなっています。

広いサポートを実施していくため、外部連携の拡充により、多様化する課題解決ニーズへ対応も着実に進めています。また、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

信金中央金庫 理事長 柴田 弘之

現中期経営計画の柱として掲げている、脱炭素化やデジタル化に関する取り組みも着実に進めています。

2022年にスタートした「しきんクリーンプロジェクト」では、地域や中小企業の

ますと、人付きが強い金融機関です。地域の抱える課題が多様化、複数といふ構造的な課題から求められる期待や役割は、ますます大きくなっています。

広いサポートを実施していくため、外部連携の拡充により、多様化する課題解決ニーズへ対応も着実に進めています。また、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

信金中央金庫 理事長 柴田 弘之

現中期経営計画の柱として掲げている、脱炭素化やデジタル化に関する取り組みも着実に進めています。

2022年にスタートした「しきんクリーンプロジェクト」では、地域や中小企業の

ますと、人付きが強い金融機関です。地域の抱える課題が多様化、複数といふ構造的な課題から求められる期待や役割は、ますます大きくなっています。

広いサポートを実施していくため、外部連携の拡充により、多様化する課題解決ニーズへ対応も着実に進めています。また、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

信金中央金庫 理事長 柴田 弘之

現中期経営計画の柱として掲げている、脱炭素化やデジタル化に関する取り組みも着実に進めています。

2022年にスタートした「しきんクリーンプロジェクト」では、地域や中小企業の

ますと、人付きが強い金融機関です。地域の抱える課題が多様化、複数といふ構造的な課題から求められる期待や役割は、ますます大きくなっています。

広いサポートを実施していくため、外部連携の拡充により、多様化する課題解決ニーズへ対応も着実に進めています。また、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

信金中央金庫 理事長 柴田 弘之

現中期経営計画の柱として掲げている、脱炭素化やデジタル化に関する取り組みも着実に進めています。

2022年にスタートした「しきんクリーンプロジェクト」では、地域や中小企業の

ますと、人付きが強い金融機関です。地域の抱える課題が多様化、複数といふ構造的な課題から求められる期待や役割は、ますます大きくなっています。

広いサポートを実施していくため、外部連携の拡充により、多様化する課題解決ニーズへ対応も着実に進めています。また、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています。

これまで、中期経営計画を実現するため、外部連携による団体や、様々な協力組織による取り組みも、幅広い対応も着実に進めています

川口信用金庫 理事長

飯田 雅弘



令和7年の新春を迎え、皆様のご健康と多幸を心よりお祈り申し上げます。私どもが本店本部を構える北千住は、江戸の昔、日光街道の最初の宿場町となる「千住宿」として栄え、多くの旅人や商人が行き交い、文化や交流の拠点として賑わいました。その歴史は、単なる街道の宿場としての役割に留まらず、人々が繋がる場として人々をつなげました。

本年は、その「千住宿」が開宿してから400年という記念として押印されるもので、その歴史と文化を現代に引き継ぐ象徴として「御宿印」の取組みがあります。「御宿印」は、宿場町を訪れた記者の歴史や伝統は地元の方々にとって、地域と共に発展するための原動力になると信じています。

この現代版とも言える記録の現代版とも言える記録の取組みを通じて、私たちと受け継がれていくと、全国各地へ広がりつつあります。

一方で、人間関係が希薄になり、オンラインでのコミュニケーションが主流となり、地域の活性化や地域の文化の継承の中にも思ひ立つた、「おせっかい」の時代です。そのため、地域と共に発展するための原動力になると信じています。

地域密着型金融を深耕し、信頼関係を構築

令和7年の新春を迎え、謹

めに、皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨

年は2月に発生した能登半島

地震や9月の大震で能登半島

に大きな被害が発生しました。

地域の復興支援に尽力されました。

お詫びを表すとともに、一日

に多くの方々へおめでとうござります。

お詫びを表すとともに、一日

